

優良業務の概要(2)	
1. 業務概要	
事業名	信濃川左岸流域農業水利事業
業務名	2号幹線用水路実施設計業務
業務場所	新潟県小千谷市三仏生及び高梨町地内
受注者名	日化エンジニアリング株式会社
代表者名	代表取締役社長 二越 文彦
請負代金額	27,995 千円
工期	令和4年8月4日 ~ 令和5年3月17日
工事概要	<p>国営信濃川左岸流域土地改良事業計画に基づき、2号幹線用水路の補修のための実施設計を行うものである。</p> <p>○ 対象施設</p> <p>2号幹線用水路 トンネル L=517 m</p> <p>開水路・暗渠・サイフォン L=193 m</p>
2. 受賞理由	
現場条件等の特徴的な事項	<p>2号幹線用水路のトンネル区間は、当初、馬蹄形の無筋コンクリート覆工形式（水利特性：無圧トンネル）で造成されたが、その後、鋼板内張工法により部分的に補強され、コンクリート覆工区間と鋼板内張区間が交互に存在している。また、中越地震（2004年）後、トンネルの周辺及び地上部に陥没が確認されている。</p> <p>対象施設周辺の状況としてはトンネル区間の地上部は宅地が造成されている。</p> <p>現地調査可能期間は、非かんがい期である9月5日以降であった。</p>
具体的な理由	<p>【変状展開図作成の際の「連続壁面画像撮影システム」の利用】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開渠・暗渠区間における変状展開図の作成に当たって、「連続壁面画像撮影システム」を採用することにより、現地作業及び変状展開図作成作業の効率化が図られた。</li> </ul> <p>【新技術「全天候クサビ挿入型目地工法」の検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>目地補修工法の選定に当たり、新技術である全天候クサビ挿入型目地工法を新たに検討することにより、施工性・機能性・経済性の観点で有利となった。</li> </ul>
3. 写真	
<p>「連続壁面画像撮影システム」</p>  <p>覆工表面連続画像撮影状況</p>  <p>4連 CCD カメラ</p>	<p>「全天候クサビ挿入型目地工法」の検討</p>  <p>クサビ</p> <p>断面修復部</p> <p>DFT ジョイント取付状況</p>  <p>55 30 合板 クサビ挿入型目地材 N65タイプ</p> <p>ポリマーセメントモルタル</p> <p>プライマー塗布</p> <p>バックアップ材</p> <p>伸縮目地 (エラストックファイラー)</p>
4. 担当事業所名	
信濃川左岸流域農業水利事業所	